

日本列島 組合探検隊



環境重視社会への対応 木質ペレットの生産で「エネルギーの地産地消」を目指す

～津軽ペレット協同組合（青森県）～

◆背景と目的

理事長は建築会社を運営しており、プレカット製材を供給していた。そのプレカットの際に排出される端材、樹皮、おが粉は利用方法が見つからないため、廃棄せざるを得ない状況にあった。

平成18年に展示会で木質ペレット製造プラントを目にし、事業可能性調査を行った。その結果、周辺の老人介護施設等3カ所にペレットストーブが導入されていることが判明し、それら施設に「自分たちがペレットを生産したら買ってくれるか」と聞いたところ、「地元で作るならぜひ買う」との好反応であり、事業参入の好機と判断し、事業化を行うことを目的に協同組合を組織した。

◆事業・活動の内容

老人ホームへのペレットストーブの導入事例はあったものの、市民のペレットストーブの認知度は極めて低かった。そのため、ペレットならびにペレットストーブの存在そのものを市民の目に触れる機会を増やすことが事業化のカギであると判断し、徹底した展示会出展を行った。併せて、TV、新聞等のパ

ブリシティー効果を利用するため、積極的に情報の公開を行った。また、ペレットストーブを利用することが環境負荷を低減させることをアピールした。

◆成果

ほぼ毎日展示会に出展するなどの営業努力もあり、短期間のうちに販路が開拓された。協同組合として事業を行うことにより、単独ではチャレンジしにくい事業も事業化が可能になり、さらに中央会を始めとする行政、地域の協力も得やすくなることを実感できた。

今後は、現在調査が行われている「木質ペレットによるバイオマス発電」、「冬の農業の熱源としてのペレットストーブ導入」等の結果を踏まえ、木質ペレットの新たな可能性を開拓する計画である。

【組合の概要】

所在地：青森県五所川原市大字神山字殊ノ峰95-9

電話：0173-29-3313

設立：平成18年11月 組合員：15名

URL：<http://www.tpele.com/>

連携による事業展開 組合連携による効率的・安定的な家電リサイクル

～群馬県電機商業組合（群馬県）～

◆背景と目的

廃家電は従来粗大ゴミとして市町村が処理していたが、家電リサイクル法により小売店が引き取り、家電メーカーの指定取引場所に運搬することが必要となった。引取場所はメーカーにより2グループに分かれており、地域によっては引取場所までの距離が遠く、個別では運搬効率が悪いことが想定された。収集運搬料金はリサイクル料金と合わせて消費者が排出時に負担するが、あまり高く設定すると商品の販売に影響が出る恐れもあった。

平成13年の本格施行までの3年間に群馬県再生資源事業協同組合連合会（群資連）と当組合との間で懇談会を数回開催する中で、両組合の連携により廃家電の収集・運搬を効率化できる可能性を確認できたので、家電リサイクル法施行と同時に廃家電収集運搬業務提携事業を開始した。

◆事業・活動の内容

群資連傘下の各組合の組織エリアと当組合の支部エリアがほぼ合致することから、支部内の地域ごとに再生資源業者を指定して廃家電の収集を委託している。再生資源業者は担当する小売店から廃家電を収集し、最寄の指定取引場所まで運搬している。

収集運搬料は平野部と山間部の2本立てで県内一律料金となっており、両組合担当者による連絡会議で協議し、毎年度当初に覚書を交わしているが、他地域に比べて概ね10～50%程度安い水準を維持している。

◆成果

大型量販店との厳しい競争の中で、転廃業や脱退する組合員が少なくないが、本事業が組合加入のメリットとして認識されたことによる新規加入もあった。組合員においては、個別に運搬することに伴う手間とコストが節約でき、販売・営業活動に専念できている。

今後は、リサイクル料金先払い方式への法改正や、収集運搬における積替保管許可についての要望活動を通じ一層の効率化を図り、収集運搬料金の引き下げを目指している。

【組合の概要】

所在地：群馬県高崎市閻魔町2-7-8 5F

電話：027-360-3622

設立：昭和38年3月 組合員：391人

URL：<http://www15.wind.ne.jp/~densyo/>